



# いほき

No.203

協議会だより

発行 令和3年3月25日  
伊保木ぐるみ協議会  
光市大字室積村 858  
電話：79-0934

## 「協議会・老人クラブの総会」と「お花見会」は中止します

新型コロナ騒動をよそに、今年の桜は例年より早く咲き始めましたが、未だにコロナワクチンの接種は受けられず、新たに変異株による感染拡大も心配され、感染が深刻化するか沈静化するか見通せない状況にあります。

そのため、昨年度同様今年度も「伊保木ぐるみ協議会と老人クラブの総会」および「お花見会」を中止させていただきます。

総会資料などの取り扱いについては、次のようにさせていただきますので、ご質問やご意見のある方は、それぞれの役員や会長までご連絡ください。



- ① 協議会 総会資料を4月25日に広報ひかりと一緒に班長と役員に配付します。  
3密対策のできる行事は開催していますので、ご参加ください。
- ② 老人クラブ 総会資料を4月初旬に会員に配付します。  
新型コロナウイルスが沈静化次第、みんなが集える場を設けます。

## 「環境整備」にご協力ありがとうございました

2月20日(土)に有志17人がセンター周辺とドライブイン燈台東側の環境整備をしました。

センター周辺では、落葉・側溝の掃除、竹や木の伐採、さらう放牧柵の補強・水道の修理を実施しました。

ドライブイン燈台東側では、森林づくり推進事業を実施した箇所草刈りを実施しました。

また、センター北の道沿いに約200球の水仙を植え付け、中庭では植え替えをしました。



さくら用放牧柵の補強



ドライブイン燈台東側



センター北側



水仙の植え付け

## 「日常生活における防災」講演会を開催しました

光市生活支援体制整備事業の第2層協議体〔地域の要配慮者（高齢者や障害者など）に対する、支えあいの仕組みを協議する場〕として「伊保木にこここ会」を結成しております。

会では、ふれ愛サポート事業のサポーターを対象に1月24日（日）に「日常生活における防災」の講演会を開催しました。講師に室積在住の山口県自主防災アドバイザー原田浩氏を招き、受講した12人は熱心に意見交換をしました。

講演会の内容を伊保木の課題解決する会の活動に活かしたいと思います。



講演会の模様

## 老人クラブは「えこぱーく」の見学をしました

3月19日（金）室積老人クラブ連合会は会員から44（伊保木から4）人を募り、バスツアー見学寿教室を行いました。

コロナ禍の中の行事なので、参加者は体温測定・全行程でマスク着用し、バスの座席は透明なパーテーションで仕切られて大声や飲食は禁止で、リサイクルエコセンター「えこぱーく」・「里の厨」・「伊藤公記念館」を訪問しました。

「えこぱーく」では、自分たちが出したごみが、大型の設備ラインで自動的に回収・再利用・埋立て用等に分類されるのを見て、様々な質問が飛び交いました。

中でも容器・包装プラ用黄袋のごみは、女性8名の手選別に委ねられているのには頭が下がりました。二重袋はダメ！レジ袋などに入れず、直接指定袋に入れて出してください。

分別方法がよく分からないときは、ごみ分別事典見てルールを守りましょう。



「えこぱーく」の施設見学

## 「古紙回収」のご協力ありがとうございます

古紙回収のご協力ありがとうございます。

実績は、下図のように平成28年度が11.7ton、以降10.5tonを維持していましたが今年度は10.3tonと微減しました。

古紙回収は、リサイクルによる資源の節約につながるとともに、回収金は協議会活動に活用されますので、引き続きご協力をお願いします。

来年度も毎月第2月曜日に回収し、4月は12日、5月は10日となります。

